



No.20 15. DECEMBER 1975

Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日12時30分 海南商工会議所4Fホール

会長 前 紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第20回 例会 昭和50年12月15日(月) 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 谷 井 昭 三

2. ロータリーソング [手に手つないで]

3. 昼 食

4. 出席率 会員総数25名 出席者数21名 84%

5. ビジター 松村順介氏(有田R.C) 中野利生氏、小野田岩雄氏、
栗山達雄氏、上田義一氏(海南R.C)

6. メイクアップ 12月13日、I. C. G. F. (於海南商工会議所)

前窪紀文君、田岡啓一君、松田一郎君、柳川和一郎君
島村佳郎君、坂上充作君、宮田敬之佑君、楠部賢計君
奥村匡敏君、裏野泰生君、松田易己君、河尻鳩親君

7. 会 長 報 告

- 12月13日(土) 1.00から行なわれましたI. C. G. F. (ホスト海南R.C.) に出席して頂いた方々、どうも有難う御座いました。今後こんな機会には全員出席して頂きたいと思います。会合に出る事が、ロータリーの勉強にもなるし、馴む一番の方法だと思います。
- 先日の理事会に於て、青少年補導協会へ入会することになりました。
- 50年1月5日(月)の例会を1月8日(木) 18.30~19.30に変更し御夫人同伴して頂き、5月に行なわれる認証状伝達式のお手伝いをして頂きたいので、そのお願いやら、打合せ等したいのでよろしく御願いいたします。

8. 幹 事 報 告

- 例会変更通知

* 和歌山東R.C. 12月25日(木)をクリスマス家族会のため17.30~
於日本生命4F大会議室

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING 人間に威信を!

＊和歌山南R. C. 12月26日（金）をクリスマス家族会のため、
12月25日（木）18. 00から 於農協会館5 Fホール

○串本R. C. の認証状伝達式のプログラムが送ってきています。

1月15日 切（クラブから一括して申込む）

51年2月22日（日） 於串本ホテル浦島

12 : 00 13 : 00 登 録

13 : 00 14 : 00 式 典

後、観光、祝宴、 登録料10,000円 家族8,000円

＊私達の認証式を考え、全員登録で、出来るだけ参加お願いします。

9. ニコニコ箱

中野利生氏……海南商工会議所会頭就任式、御祝の返礼として、中尾君
中村君、角谷君、垣内君、岡田君、上田君、山県君、
谷井君、片山君、上南君、追田君、

10. 委員会報告

○世界奉仕委員会 島村佳郎

地区の計画にジョイントして

1人2000円 会員25名 50,000円送金いたします（橋本R.C）

○5月の認証状伝達式の件、和歌山西R. C. との話し合いで海南東の役割
は主として、印刷、みやげ、会場外の設営、広報の責任をもつことにな
りました。細部は組織を作り、それぞれに当たって頂くことにします。
実行委員会を理事会で決めさせて頂きますから御了承下さい。

◎S. A. A. について 田岡幹事

食事についての問題がありまして、予算的にも安くあげながら、クラブ
の運営を考えていかねばならないと思います。S. A. A. も、食事の
予算を立てるのに苦労していますので皆さまの御協力をお願いします。
例会の5分か10分前までに来て頂いたらS. A. A. も食事の心配も少し
安心出来るのではないのでしょうか、よろしく御理解と御協力をお願いします

◎新入会員増強について

皆さまに御解答を得るための封書を本日お持ち帰り頂いて御異議御座い
ましたら文書でもって 幹事まで御提出下さい。（22日に）お持ち帰りの
文書も、後日、トラブルが起きても困りますので22日に幹事まで戻して
頂きたい。

11. I.C.G.F.の報告

○ 国際社会奉仕部門 柳川和一郎

リーダー 有田 R. C. 酒井直之

- ① 国際理解をより深めるために、どのようにされていますか、又、すればよいと思われますか。

＊那智勝浦 R. C. から韓国との交流についての話しをされました。

二度、三度交流できるのは、やはり近隣の国の方がよい。アメリカやヨーロッパ大陸に求めるのは、少しむづかしい。

度が多い 程 国際交流を高められる。

- ② 世界社会奉仕をどのようにされていますか、よい方法はないものでしょうか。

＊クラブ単位でするのはむづかしいから、366地区のクラブは、ジョイントして進める様になるだろう。

- ③ 青少年交換について

- ④ 外国クラブとの交流について

＊海南 R. C. (ホストクラブ) が、クリスマスカードを毎年送っているが返事がない、しかし偶々そのクラブへ出席した場合、非常に観迎されました。やはり続ける方がよい (国際理解を深める一端になっている)

○ 職業奉仕部門 前窪会長

職業奉仕とは、網領の第二番目の……実業及び専門職業の道徳的水準を高めること: あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること: そしてロータリアン各自が職業を通じて社会に奉仕するために その職業を品位あらしめること:

この一語につきるということ。

＊職業への奉仕ではなく、職業による奉仕である。

○ クラブサービス部門

1. 会員増強について

会員増強は、人口割、質、量、年令、等いろいろ討論されました。

特に、常に新しい人、若い人に心掛けよ。会員100名位が理想的だ。

2. 出席について

出席する癖をつけよ、欠席する癖をつけるな。

出席は義務ではなく、権利である。

3. S. A. A. について

食費の問題、出席人数の把握の仕方等について話し合われた。

- ロータリー財団推進について……地区財団推進委員長 雑賀孝夫氏

- 米山記念奨学会について……地区米山奨学委員 橋本忠徳氏
それぞれお話しされました。出来るだけ多くの寄付をお願いします。

① 国際奉仕について

和歌山県は日本でも有数の国際奉仕の本場でありまして、ロータリー以前の和歌山県の特徴である。

② 職業奉仕について

討論の途中でリーダーが要領よく、網領の第二を強調されまして、それを言われるともう職業奉仕は終わってしまう。結局自分の職業の品位を高めよ、ということ言えば人に聞かれて大威張りで自分の職業について話せるようなことをしていなさい、ということであると思う。

自分の職業の品位を高めるような平素の行動をする以外に手はない。それも職業奉仕である。社会奉仕との障碍の問題が質問の中にありましたが、企業の中の外に向っていうときは職業奉仕ですが、企業の外からそれを見れば社会奉仕であり、国際奉仕であり、或は世界社会奉仕である。しかし企業内からその行為を見れば職業奉仕であって、見方によって違う名称がつく場合が多いと思います。純粹の社会奉仕というものも勿論ありますが職業奉仕とは無関係のものもありますが、一つの行為でも関連度、表現が違います。

別に同じことを二つの言い方、仕方を用いられても差支えありません。

③ 会員増強について

特に若い会員が新しく入って来たときに、早くロータリーに馴染ませることが必要である、そのためには第何条、第何項ということを用いて、いっぺんでロータリーが嫌いになります。ロータリーが好きになるように仕向けるのが先づ最初の教育であると思います。

私は以前から、そういう意味で一番いゝのは、直木パストガバナーが書かれた 世界と共に、とか、 わが務め、を読むことをすすめます。

日本のロータリーについて直木さん独特の名文で非常に楽しく書いておられる、内容は厳格ですが表現が非常にやさしく書いておられます。これを読みますと、途中で休みなく最後まで一気に読んでしまうくらいの内容をもっている、しかもこれを読むことによってロータリーの虜になるような値打のあるものであります。

要はロータリーが好きになるように仕込むのが大切である、あとは定款なり、細則を勉強してもらう。

④ 出席について

名古屋クラブには出席率700%の97才のおじいさんがおられます。月曜から土曜まで出ても600%ですが、聞きますと昼の例会に出て又、夜の例会にも出るらしい、ロータリーの例会が楽しくて仕方がないロータリアンと一緒に食事をするのが好きである。

今アメリカでは年間の会員増加率0.6%、1,000人のところ6人

しか殖えない、日本も昨年度は6%、アメリカの10倍の割合で純増している。アメリカは経済不況の影響でロータリーはクラブが消滅したり、会員が減ったり、必ず経済界と共に消長しています。

日本でも今、少し低下している、こゝ二、三年前までは7%以上でしたが、昨年度は日本でさえ6%しか増加していない。

ですから世界のチャンピオンである日本が6%ですからR. I. の会長は、もっともっとメンバーを殖せ殖せと言っております。

今、日本は世界で二番目のロータリー国ですが、イギリスが、すぐ後についています。是非会員増強は続けて、しかも若い会員を入れていきたいと思います。

- ◎ 先般、峯村パストガバナーが、ポールハリスの奥さんのことを調べられまして、写真から何から全部集め、そういう奥さんの影響がポールハリスにあったからこそロータリーが出来たのだ、ポールハリス以前のもとの考え方を調べられましてパンフレットを作られました。峯村さんはロータリーは楽しいだろうと思います。皆さんも肖って頂きたい。

◎ むすびのことば

第366地区 ガバナー 平井常次郎氏

本当に長時間、皆さん有難う御座いました。

殊に私感銘いたしましたのは、非常に和やかな、笑いの絶えない

I. C. G. F. でした、しかも皆様方の御発言がきわめて活発で、するどいものが御座いました。本当に文字通り、稔りの多い収穫であったと思います、厚く御礼を申し上げる次第であります。

今日のI. C. G. F. はゼネラルリーダーの御英断によりまして3つの奉仕部門（国際、職業、クラブ奉仕）によって行ないました、したがって時間も今迄に比べて長う御座いました、殊に最後のクラブ奉仕部門の如きは75分という、大体40分というのが多いのですが皆50分でした、奉仕部門を多くするのも又一つの方法ですが、今日のように奉仕部門を3つに絞って、そしてそれに集中しておやり頂いたということも又、本日の成功の一つの原因ではなかったかと思います。海南ロータリークラブのいろいろな御尽力を皆さまと共に御礼を申し上げる次第で御座います。

* I. C. G. F. (第1組)

次回ホストクラブは御坊R. C. に決定

* 第1組と第2組のコンビネーションの変更について

来年度から、第1組……御坊以南（8クラブ）とし、海南、海南東有田R. C. は（第2組）へ入る事になりました。

◎ ニュース 国際ロータリー

ロータリー情報研究会で得た知識を活用しよう。

多数のクラブが、地区ロータリー情報研究会に参加した。討議の多く交わされた分野は、クラブ会長の地位、ロータリー情報、会員増強、青少年、および広報であった。

ちょうど基礎科学と応用科学とがあるのと同様に、また基礎的ロータリー情報と応用ロータリー情報がある。

そして今こそロータリー情報を、あなたのクラブのために応用すべきときである。

改善を必要とする分野で活動するための出発点として役立つはずの、研究会でもらった採点指針を利用しよう。

あなたのクラブを強化するのに用い得るかも知れない方法についてクラブの理事会や委員長たちと協議しよう。

◎ 情報抄録 Clipsheet informations

＊〔ロータリー世界〕から

〔次の世代の人々にとって、ロータリーは交友と奉仕を意味するものでなければならない。ロータリーにとっては、次の世代の人々は人類の未来を意味しており……また、いつもそういう意味をもつことになると思う〕 — A. R. ドゥリーバー

＊ロータリー・クイズ・コーナー

問： R. I. の立法機関は？

a. 地区大会

b. 規定審議会

答： (b)

c. R. I. 理事会

＊ニューオーリンズ、スーパードーム、ロータリー

ロータリー国際大会とは何か—きくのはきわめて簡単である。

大変なのはその答えである。国際大会は、かのスーパードームを国際交歓の熱気でいっぱいにする程の一大集会である。それは、あのフランス街の喜びと楽しさに新しい意味を与えるロータリアンの集団である。

それは、世界のあらゆるところからやってきて、ニューオーリンズを数日の間だけ世界の中心たらしめる人々のことである。

1976年6月13日—17日をめざして、いまから旅行のご準備をどうぞ。

◎ 次回例会

昭和50年12月22日（月曜日） 18：30～ 於戸坂 芳月

年次総会

昭和50年12月29日（月曜日） 12：30～ 海南商工会議所

海南 R. C. と合同例会